



カナダ産 OSB をジムの内装に活用 施工後の使い勝手がよく、高い満足度

独特のテクスチャを持つカナダ産 OSB は内装にも適していて、スタイリッシュかつ木質の柔らかい雰囲気を手軽に出せる材料として人気がある。神経質にならずラフに使えるのはカナダ産 OSB ならではの特徴で、ガレージや作業場などヘビーデューティな空間への利用が増えている。今回はカナダ産 OSB をトレーニングジムの改装に活用した宮崎県の事例を紹介する。



カナダ産 OSB とアメリカンペンテージを組み合わせ、等級スタンプもデザインとして活用



厚みと強度がある OSB は、施工後に様々な物を取り付けられるので使い勝手がいい

OSB でしゃれた空間を演出

宮崎市の中心地に程近い場所に立地する日高スポーツジムは、ボディビル大会の入賞者が集い、プロボクサーも輩出したという地元でも有名なトレーニングジムだ。天井低めの三階建て鉄骨造の建物に約 100 種類ものトレーニングマシンが所狭しと詰め込まれていて、まさに虎の穴のような印象を受ける。真夏でもエアコンはなく、開放された窓から自然風が吹き抜けるジムで一心不乱にトレーニングにいそむ光景は、さながらストイックなアスリートたちの聖地のようだ。

壁にカナダ産 OSB を全面的に施工したことで、まるで趣味を楽しむガレージのような大人の遊び心あふれるしゃれた空間に。等級スタンプはあえて前面に出し、デザインのアクセントとして活用している。アメリカのペンテージ看板やグッズを飾り、日高代表好みのアメリカンレトロスタイルに仕上げた。このインテリアに合わせてマシンを黒と赤に塗装し直したことで、精悍さが際立つようになった。

女性が気後れなく上げられるように

「痩せの大食い」だったという日高代表は、友達の誘いで 20 代にボディビルと出会う。トレーニングを始めると体が変わり、2 年目から大会に参加し始めると成績も出てきて、その魅力の虜となる。自宅に器具を揃え始め、1998 年に倉庫だった現在の建物を借りてジムを開設した。7 年後に建物を買い取ってからは、定期的なリフォームや塗装などのメンテナンスをこまめに繰り返して環境を整えてきた。

今から 3 年前に屋根を吹き替えたとき、以前から雑誌で見つけてかっこいいと思っていた OSB の内装に変えた。日高代表自ら近隣のホームセンターを回り、約 100 枚のカナダ産 OSB3 × 6 サイズ 12mm 厚を確保した。2 台の軽トラで 3 往復して運んできて、大工の友人とふたりで 3 フロア分の壁全面に張った。こうして改装したジムの新しいインテリアは利用者に好評で、OSB の木質感によって雰囲気が柔らかくなったことで、女性でも最上階まで上がりやすくなったという。



OSB のテクスチャとマシンの黒×赤がマッチする

メンテナンスいらずで使いやすい

カナダ産 OSB を内装に使用すると、デザイン面だけでなく、実用的で使い勝手がいいという施工後の大きなメリットを実感する。日高代表によると、傷や汚れが目立たず、以前のようにペンキを塗り替える必要もなくなったという。インテリアの一部としてたくさん飾られている金属製のアンティーク看板や棚なども、OSB ならどこにでも自在に取り付けられる。

日高代表は「以前の壁は下に棧が入っている場所しか打てませんでした。OSB は丈夫なのでどこでもビス止めできます。断熱効果もあり、夏でも過ごしやすくなりました」と話す。残った OSB を使って自宅ガレージも自力で改装したそうで、便利で使いやすい内装材としての優位性が発揮された事例と言える。



宮崎県大会で最高齢56歳で優勝を成し遂げた経験を持つ日高代表

日高スポーツジム

代表：日高 博司

住所：宮崎県宮崎市祇園 2 丁目 101

電話：0985-20-5205